

五
イ
方 募
入 価 法 入
札 格 決
發 競 定
行 爭 の

当も各
ての申
るか込
。らみ
その
のう
応ち
募応
額募
を価
順格
次の
割高
りい

四
發 行 方 法
用 振 替 条 款
等 項 及 び 適
發 行 法 項 の
名 称 及 び 記
號 及 び 記

価一を場で競争う札価振の以律社条九特
格国定特あ争入。へ格替適下へ平、債第年別
競債め別つ入札に以を機用を「振替法」
争市る参て札發によ下競争は日本銀行に付けるもの
入場も加、と行「価に付けるもの」とい
札特の者財同「格競争して行」とし。
発別にご務時「格競争して行」とし。
行參よと大に「以下札わる。」の規
「加るに臣行。」
と者發応がわ。」
い・行募各れ及「価とる。そ
う第へ限國るび価「I 以度債入価格競い入
非下額市札格競い入の定

○
平省令財務省告示第六十一号
平成二年二月二十日第五条第十ー項に關する省令
成二十一等を次とおり告示する。割引短期国債
十二件等を次とおり告示する。割引短期国債
一年三月四日
國庫短期証券(第四回) 財務大臣与謝野馨

十 一 發 行 價 格 日 期	九 八 振 額 替 額 單 面 札 格 第 參 市 發 競 I 加 場 行 爭 額	七 口 イ 払 込 入 価 ・ 別 債 札 格 金	六 口 イ 發 行 争 非 者 特 國 入 価 入 価 ・ 別 債 札 格 行 札 格 第 參 市 發 競 I 加 場 行 爭 額	各 國 度 債 市 場 場 特 別 參 加 者 と 。各 申 應
平 す 額 の 振 成 る の 記 替 二 。整 載 法 十 数 又 の 一 倍 は 規 年 の 記 定 二 金 錄 に 月 額 は よ ニ 、 る 十 日 よ 最 振 る 低 替 も 額 口 の 面 座 と 金 簿	千 万 一 四 五 兆 十 千 五 四 円 千 億 九 七 百 九 千 三 九 十 千 六 九 万 百 五 千 八	円 千 万 一 四 五 兆 十 千 五 四 円 千 億 九 七 百 九 千 三 九 十 千 六 九 万 百 五 千 八	額 億 額 面 五 面 金 千 金 額 万 額 で 円 で 千 一 兆 四 十 五 七 千 億 九 百 五 千 万 円	募 各 國 度 債 市 場 場 特 別 參 加 者 と 。各 申 應

十
六
十
五
十
四
十
三
二
十
二
口
イ

払者入場元償
込札所金還
期参支金
日加払額

償行争非者特国
還入価・別債
期札格第参市
限発競I加場

入価
札格
発競
行争

平財日額償当た平
成務本面還ただ成
二大銀金金るし二
十臣行額をと、十
一年から百支き償二
円払は還年
二月通知にう、期二
月つ。そが月
二十をきの銀二
百受け翌行十二
円日當休二
た業業日
者日日
にに

十額募十額
三面価二面
錢金格錢金
四額八額
厘百厘百
円以円
に上に
につのつ
きそき
九れ九
十九ぞ十
九れ九
円の円
七応七